

令和5年度 第1回大津市教科用図書選定審議会【会議概要】

日時：令和5年5月16日（火）15:00～16:00

会場：大津市役所別館2階 教育委員会室2

1 出席者

(1) 選定審議会委員（4名）

榎本恵理委員、山田淳子委員、中野啓一委員、中野正樹委員

(2) 事務局（7名）

島崎輝久教育長、高野早人教育部長、富永幸彦教育部次長、上杉康晴学校教育課長、浅野和成学校教育課長補佐、中西香織学校教育課指導主事、奥田研二学校教育課主査

2 会議の要旨

(1) 開会

[事務局]

本日4名の出席があり、大津市教科用図書選定審議会規則第5条第2項の規定により、定足数を満たしていることの報告

(2) 挨拶

[教育長]

今年度は、令和6年度より使用する小学校の教科書を選定、採択する。昔と比べ、様々な視点から、特に、ユニバーサルデザインについては、極力多くの子どもが快適な学習に臨めるような教科書を選ばないといけない。子ども達の学びをどのように深めていくか、その根底となる部分を審議いただくことになる。色々な思いを忌憚なく聞かせていただき、ぜひ大津の小学生が素晴らしい学習生活を送れるよう、お願い申し上げます。

(3) 委員及び事務局の紹介

[事務局]

委員6名（欠席委員を含む。）及び事務局7名について順次紹介

(4) 大津市教科用図書選定審議会の設置および規定について

[事務局]

資料3ページ「大津市教科用図書選定審議会規則」に沿って説明

<質疑応答>なし

(5) 会長及び副会長の選出

[事務局]

同規則第4条に従い、会長及び副会長を選出する。選出方法を伺う。

[委員]

事務局一任。

[事務局]

会長に榎本委員、副会長に中野啓一委員を提案する。

[委員]

異議なし。

(6) 令和6年度使用教科用図書の採択について

[会長]

大津市の教科用図書採択の方法等について、事務局より説明を求める。

[事務局]

教科用図書採択の権限及び採択時期等並びに採択の対象となる教科用図書を説明

資料1 1ページに沿って、教科用図書採択の基本方針を説明

資料1 2ページに沿って、教科用図書採択の流れを説明

(7) 教科用図書の調査研究会について

[会長]

教科用図書調査研究員の選考及び教科用図書調査研究会の設置について、事務局より説明を求める。

[事務局]

資料1 3ページに沿って、教科用図書調査研究員の役割等を説明

<質疑応答>

[会長]

今回調査研究する対象は、紙媒体の教科書か。デジタル教科書は含まれるのか。

[事務局]

基本的には紙媒体のものを調査研究する。英語においては、学習者用デジタル教科書についても調査研究を行う。また、各教科におけるデジタル教材についても、県教委より提供される資料を参考にされたい。

(8) 諮問事項について

[会長]

教育委員会からの諮問事項について、事務局より説明を求める。

[事務局]

資料1ページに沿って、諮問事項を説明

<全体を通しての質疑応答>

なし

(9) 閉会

3 事務連絡

[事務局]

今後の予定、資料の取扱について説明